

市民等の意見

①関係団体意見交換会

②市民アンケート

①関係団体意見交換会

(1) 目的

平成 23 年に東日本大震災、平成 25 年には新石垣空港開港など本市を取り巻く社会情勢の変化は著しいものである。したがって、このような社会情勢の変化に普段の業務から関係のある設計士、観光関連、不動産関連の団体と意見交換を行うことで、現状の把握を行うことができ、様々な意見を抽出した上で石垣市風景計画等の見直しへ反映させることを目的とする。

(2) 関係団体ヒアリング調査実施概要

| 日時 | 場所 | ヒアリング対象団体 | 参加人数 |
|--|----------------------|-----------------------------|------|
| 平成 28 年 12 月 6 日 (火) 14 : 00 ~ 15 : 00 | 石垣市役所 2 階 第 2 会議室 | 八重山建築設計監理協会 沖縄県建築士会八重山支部 | 9 人 |
| 平成 28 年 12 月 7 日 (水) 10 : 00 ~ 11 : 00 | 八重山建設産業団体 連合会会議室 | 八重山建設産業団体連合会 | 9 人 |
| 平成 28 年 12 月 8 日 (木) 18 : 30 ~ 19 : 30 | 石垣市教育委員会 2 階ホール | 八重地区宅地建物取引業者会 | 9 人 |
| 平成 28 年 12 月 12 日 (月) 16 : 00 ~ 17 : 00 | 石垣市商工会 2 階ホール | 石垣市商工会 | 23 人 |
| 平成 28 年 12 月 20 日 (月) 16 : 00 ~ 17 : 00 | 石垣市観光交流協会 事務所 | 石垣市観光交流協会 | 2 人 |

(3) 関係団体意見交換の内容

■八重山建築設計監理協会・沖縄県建築士会八重山支部

【風景域】

○アパート建築に関してだが、市街地に土地がなくなっていった市街地を離れると景観計画で制限がかかっている。A地区においてはせいぜい2階建てでB地区は3階建てがやっつである。採算性を考えると3階~4階建ては必要になってくる。

今まで、この採算が合わないことで計画がなくなったことがたくさんあった。

おそらく石垣島は見かけの人口に対してアパートが足りないと感じる。

市街地をもっと広げてもらえないか。

もっといえば、大浜、宮良、白保まではせめて市街地に入れてほしい。

○大浜、宮良、白保は、集落にしては大きくて市街地に近いので市街地にしてほしい。

○市街地景観域とヒルギの河口湿地地区が混在しているところがあり、基準に大きな差が出てきている。

○観音堂線については、道路を隔てて市街地と自然風景域が分かれているので線引きの仕方がおかしいと感じる。ホテル誘致のための線引きにしか見えない。

○農村風景域と自然風景域の線引きが難しい。集落がどんどん広がってきているのでその風景域の見直しも考えて欲しい。

○福祉センター周辺のヒルギの河口湿地地区は、もっと考えるべき。

【屋根】

○寄棟の定義についてだが、三角形の屋根と台形の屋根の組み合わせとなっているが、見た目が寄せ棟に見えれば良いと思う。

陸屋根に庇をつけるだけでいいと思う。

大規模建築物になれば、それだけコストがかかる。

勾配についても、3寸でもいいのではないか。

【壁面後退】

○壁面後退と擁壁についてだが、2mは低すぎる。

法面が出てきた場合に、種子吹き付けをすると、地震などが来た場合に崩れやすいので考えてほしい。

○道路側の壁面後退は難しい。

○壁面後退も敷地形状などから取れないことが多いので見直してほしい。

建物の構造によって柱が出てくることがあるので、そこを後退距離にしてしまうと基準を満たせない。

○道路の広さに合わせて壁面後退の基準を設けてほしい。

【外壁の色彩】

○壁面の色についてだが、いろんな色があって見た目が悪い。

【緑地率及び有効空間】

○緑化率についてだが、もっと実現可能な数値にして欲しい。

パーセントではなく、ポイントを設けた基準にして欲しい。

○景観の創出のためにグリーンベルトを設けるのは、維持管理の面で将来的に雑草が生えてくる。

【高さ基準】

○一般的には、規制を緩めてほしいという意見が多い。

アパート建築にしては、7mしか建てられない場合採算の面から4階は必要になってくるので、基準を見直して欲しい。

高さが緩まるのであれば、計画を1年待ったりすることも考えるので総括の中でしっかり示してほしい。

○高さについてだが、現在の需要で天井高を高くしたいという要望が増えてきているので、もう少し高さ基準を緩和してほしい。

○構造によっては7mを超えることがあるので8mや9mにしていればよい。

○意外と設計する上で7mの高さ基準を守ったほうがいいという意見もある。

緩和する部分を決めることも必要である。

規制する場所とのメリハリをつけてほしい。

【ホテルや旅館など】

○観音堂景観地区についてだが、ホテルと一種低層住宅地域に供する建物しか建てられない状況だが、その中で3,000㎡ないと民宿ができない。地域に密着した小さな民宿ができないことに困っている。

【制度の運用について】

○制限を超えれば審議会にあげなければいけないが、役所の裁量の範囲を設けて審議会にあげなくても適合が出せるような仕組みをつくるべきだと感じる。

【その他】

○観音堂は、ホテルと住宅しか建てられないがもし、図書館を建てたいなどの要求がきた場合、用途上建てられない。

○いろんな基準はあると思うが、ケースバイケースで対応できるように数値基準を設けないこともひとつの手法ではないか。

■八重山建設産業団体連合会

【緑地率及び有効空間】

- 最近の開発では生産工場が増えている。
施設そのものの面積が広がる。市街地では場所が確保できないのでどうしても、自然風景域、農村風景域となってしまう。
その場合、緑地を設けたり樹木を植えるとなるとコストが上がってしまう。
生産工場はホテルと違い、緑を見る人はいない。
用途によって有効空間の数値を変える必要はあるかと思う。
水槽は建築面積に入らないので、その面積を取ると残りで基準の有効空間を創出すると、どうしても木を植えることになる。
- 石垣島は気候が良くて生産関連の事業の相談があるが、他府県から来ると景観形成基準が厳しいと言われるのでどうかしてほしい。
生産工場は島にお金が落ちるので、あったほうがいいので、有効空間については緩和していただきたい。
- 市街地の有効空間 20%は厳しいと思う。
緑化などはお金がある人が行うが、石垣市の平均所得 220 万円でこのような景観に配慮した芝張りや勾配屋根などはできない。
規制をかけるのはわかるがもう少し緩めることは必要。

【高さ基準】

- タンクを設ける場合は、7m基準を超えると思うがその場合どうするのか。
基礎地盤を掘り下げて行わなければならないので非常にコストがかかる。
- 面積を広く取ると建築コストがかかるので、小さい面積で高く建築するのが妥当な考えではないか。
- 景観とは違うが、用途によって高さを変えることを検討してはどうか。
前面道路から離して建築すれば5・6階建てなど多少高くしても問題ないとか、有効空間も今の基準より緩やかにするだとか、もっと臨機応変に検討していただきたい。
さらにA、B区域においては高さ7mから10mになっているので自然公園がかかっている部分は13mにしてもいいのではないか。
- 昔からお願いしているように自然風景域や農村風景域の高さを一律で13mにしてもらえないか。
今は、策定時と時代が変わっているのに7mや10mの高さを制限が残っているのはおかしい。それによって開発を断念する業者がある。
全国的にみても、自然風景域や農村風景域は基準が厳しいが、全国的な平均値である13mに統一してもらいたい。
海岸線の7m、10mは厳しい。内陸部分は農振などがかぶっており敷地を確

保できない。東海岸線は、とても人気があるため7階建てまでOKにしてほしい。

○13mという話の根拠は自然公園法が一番厳しいのでその高さにあわせている。市の基準はそれより厳しいので合わせてほしい。

保安林が海岸線に多いが、観光客は海を見に来ているのに保安林が10mあると海が見えない。

海におりる道もないことを考えるとやはり高さをあげるしかない。

めちゃくちゃに高くしろとは言わないが、高くする場合は道路から話して建築して圧迫感をなくすような努力は必要だと考える。

今の計画では、道路の奥に建てようが、手前に建てようが同じ高さ制限になっているので、建てる場所によって配慮してほしい。

○ホテル開発では、敷地内に社員寮を設けるのは厳しいので集落内に住む場所を設けて、その集落の住民と交流したいという意見も聞いている。

だから、集落内に社員寮がほしいため高さ基準をなくしてほしい。

○農村集落は13mでもいいと思う。

○道路からの後退距離で高さを緩和することはできないのか。

石垣島の地形上、県道から下がっている箇所があるがそこは見え方も含めて高くしてもいいのではないか。

○経済の観点から、集落についても全国並みの高さにしてほしい。

ホテルはもっとあげてほしい。

【ホテルや旅館など】

○石垣市は空港開港で観光客が増え、ホテルなども建ち始めているが、景観計画の基準があるので従業員などのそこで働く人たちの受け皿が足りない。

○観光客を誘致するのはいいが、ホテルがなくレンタカーで寝泊りする人も実際にいると聞いている。

そんな状況でも景観の規制で受け皿をなくすのは市としてどうなのか。

○県外からホテル建設などの相談を受けるが、この景観（高さ制限）のせいで頓挫することがかなりある。要するに高くしないと採算が合わないからという理由から開発を断念していく。

このことから、高さ制限を見直し、様々な事業、主にホテルが可能になれば石垣島の経済はよくなると思う。

○基準が一律にかかっているので、ホテル開発などがあつた場合かなりネックになる。

【開発動向について】

○空港開港で白保集落はアパートが必要になってくると思うし働く人にとっては職場が近いと働きやすいと思う。

ホテル開発についても集落の人は集落内に社員寮などを建てて交流したいとの声も出てきている。

ホテル開発に付随したリネン関係のものは従業員の宿泊も含めて建設するので、高くなってくる。

建築コストが高いのでどうしても敷地にお金をかけたくない。

したがって市街地以外に建てる方が自然である。

【景観地区】

○国立公園に指定されている川平などは、環境省が規制をかけているが、川平のI地区は景観地区に入れても意味がないと感じる。

【国立公園について】

○底地などは石垣市が管理するビーチであるが、そこに建物を建てる場合に国立公園がかかっていると規制が厳しく思うように事業などができない。

したがって、底地は国立公園をはずして景観だけで縛ってほしい。

【防災について】

○東海岸では津波がきた場合浸水が30m近くまでになるので10mだと避難できない。到達時間がものすごく早いのでお年寄りなどは避難が困難である。

■八重山地区宅地建物取引業者会

【屋根】

○明石の辺りに瓦の家が出来ても景観がよくなるとは限らないし、可能な限りの赤瓦は厳しく感じてしまう。

【壁面後退】

○壁面後退の制限について、敷地が歪だと利用形態が限られる。

【外壁の色彩】

○壁面の色は問題ではない。

【緑地率及び有効空間】

○緑化率も見直すことは出来るのか。

○この有効空間は見直す対象になるのか。

○庭、特に有効空間の面積は厳しい。

○高さを上げる条件の緑地の面積を増やすなどがあるが、その緑地を増やすために面積を広く取らなければならず、また、植栽のお金もかかり、人件費も相当かかる。なので、石垣島に入りづらくなると思う。

【高さ基準】

○1番困っているのは高さ。

業務の中でよく聞かれるのが高さについてで、お客から低いといわれることが多い。

高さは事業の採算に大きく関わってくるので、もっと高い建物が出来るように緩和してほしい。

- 観音堂地区はホテルが 10m で一般住宅は 7m となっているが、同じ 10m にすることは出来るのか。
- 高さを規制することで景観がよくなることはないと思う。
場所によってはかけてもいいと思うが、島全体は必要ないと考えている。
- 場所によって高くしたら景観が悪くなる場所は規制をかけてもいいと思うが、
高くできるエリアを決めることも考えてはどうか。
- 一番困っているのは、高さで間違いない。
- 高く建ててもいいエリアを決めて、緩和していただくことは出来るのか。
- 見直してほしい部分は皆の意見から高さであることは明らかである。
他の制限に比べて直接採算に関わってくるので、ここだけでも見直していただければ不動産の立場として助かる。

【ホテルや旅館など】

- 風景計画で高さを抑えられているのでホテル開発などで必要な社員寮が建設できなかったことがある。
東京の会社になるが明石あたりで夕日を見たいために 10 階建てのホテル開発をしたい人がいたが、景観計画があるので出来ないといったことがある。
- 商業施設特にホテル、宿泊施設については、高さを緩和してほしい。
個人住宅で 3 階、4 階は石垣では考えられないので。
- 今後、観光客を増やしていこうと考えた場合に川平や宮良のホテルができたとしてもこの景観の規制があるために島全体の宿泊施設が足りなくなっていくことは容易に想像できる。
なぜビジネスホテルがいいかというと、狭い敷地に高く建てられてメンテナンスもかからないし、安く泊まれるので石垣島でもそのような形態のホテルがあってもいいと思う。しかし、市街地は敷地がなく、どうしても市街地以外になるがそこは景観の規制がかかっており、事業の採算が合わない。
採算を取るためには敷地を増やしてリゾートホテルにするしかない。
- 東京の方でホテルを建てたいといわれたが、景観の規制上 3 階までしか建てることができないと聞くと収支が合わないの見合わせた案件がある。

【開発動向】

- 石垣島のために景観を保ちながらやりたいが、景観が市の発展をとめることをしてはいけないとも考えている。
空港近くの案件もあったが高くしないと建築コストがかかるし、広くした場合には宿泊費をあげなくてはならないため、断念したケースもある。2 件は

ど。

○リゾートホテル以外にも共同住宅もチャンスロスしている。

3年前くらいだが景観のためにパラボラに色を塗ってくれといわれ色を塗ると電波が弱くなるので断った。

したがって、条件をのめず断念した。

【景観地区】

○観音堂は規制が厳しいと思う。

高さもだが、最低敷地面積も120坪で厳しいので見直すことはできるのか。

○観音堂でのリゾートホテルなどはゆとりある空間が必要なので、7mだと圧迫感があるのではないか。

【守りたい風景について】

○石垣島で守りたい場所は、川平に行く前の名蔵湾がきれいだと思う。晴れた日には竹富も見えるので。

○空港から市街地に向けての沿道は守ってほしい。

沿道から25mは近商までとはいわないが第1種住居にしていきたい。

【その他】

○景観の緑地を増やすためにたくさん見直して欲しい項目を挙げるよりひとつに絞ってやったほうが市としても見直しが簡単になるのではないか。

それなら高さになる。

○高さを超える分は他の部分でカバーしないといけないと考えているので基準的には高さ以外見直さなくてもいいのではないか。

■石垣市商工会

【外壁の色彩】

○色についても、統一感を持たせてほしい。

【緑地率及び有効空間】

○緑化も緩和していただきたい。

○緑化率も見直して欲しい。

白保、宮良は空港への通勤圏内なので緑化率をなくしてもいいのではないか。

【高さ基準】

○集落地区はもっと高くできないか、道路から離れば高くしてもらいたい。

○海側にホテルが建つことは問題ないが、その反対側の人が高さ7mしか建てられないのはおかしいと思う。

宮良は高くしていただきたいだけである。

○高さを緩和してほしい。

- 集落地区の10mは高いアパートが建てられないので厳しい。
ホテルなどができた場合の宿舎的な社員が泊まるようなものがないのは経済の発展をとめかねない。
- 集落で4階から5階が建てられればそこも収入につながる。
- メイン道路から離せば高くしてもいいなど、緑化率を増やせば緩和していただけたらどうか検討していただきたい。
- 海岸線沿いは海を見るために観光客などの通りも多いことから高いものはあまり建てて欲しくない。したがって、海沿いに高いホテルが建ち並ぶのは望まない。
ケースバイケースで対応するべきであり、その地域の地形などの特徴を活かして建てさせるなどのことは検討していただきたい。
海側に5階建てのものが建って山側が7mまでしか建てられないと海が見えないためもっと高くしてもいいのではないか。
- 海側に高いものが建っているので山側も高くしても景観は崩れないと思う。
許可を出す基準を海にもっていくことも考えてほしい。海が見えれば高くしてもいいという考えであるため。
- 高さは厳しいので、もっと緩くして欲しい。
- 高さについてはいきなり基準をなくすのは今まで守ってきた人もいるので、2階を3階にするとか1階増やすだけでもいいのではないか。

【防災について】

- 東日本大震災などの社会情勢が変化している。海沿いは7mまでしか建てられないのが現状でもっと検討していただきたい。
- 市街地には津波避難ビルが指定されているが、もし海岸沿いに高い避難ビルを建てたい場合はどうなるのか。
- 津波浸水想定防災マップから見直すべきだと思う。

【景観地区】

- 景観地区を増やしてそれ以外は規制をはずしてもいいのではないか。

【風景計画について】

- 景観の規制は財産の損失である。
収益が見込めないのは評価が低くなる。
守るべきところは守るべきである。
集落は住居系なので自由建築させてほしい。

【その他】

- 観光の観点から考えると、観光客がなぜ石垣島に来るのかを考えた場合、自然が一番だと思う。
だから、守るところは守っていただいて緩和するところは緩和していただい

てメリハリをつけてほしい。

○計画に順番をつけて見直すことはできないか。

たとえば一年目に高さを見直して、二年目に緑化を見直すなど。

○完成した建物の検査を行ったほうがいい。

リフォーム時に色を変えることもあるのでチェック機能を設けてほしい。

○白保で10階建てのマンションを建て、1階で商売を行ったら、雇用の創出や、経済効果はあると思う。

○市役所が移転することで市街地が大きく広がると考えるが、石垣市は港町なので美崎町を中心に商業地域を広めていただきたい。

商業地域だと建蔽率や容積率が上がるので、大きい通りの沿道は商業地域にしてほしい。

■石垣市観光交流協会

【風景について】

○観光の視点としては自然を守りたい。

したがって、開発によってあまり自然を壊してほしくない。

○石崎の部分に高いものが出来ることは問題ない。

ゾーン分けはできないのか。

○集落内にはバカーラという神が休む場所が多くあるので守りたい。

海岸線は守ってほしい。

川平湾より、少し上の海浜は砂がきれいだから守りたい。

【屋根】

○飛行機から見た場合に海岸線だけ赤瓦にするととても目立ってきれいなので、もっと厳しくすることも検討してほしい。

世界遺産のクロアチアの城壁と赤屋根はとてもきれいなので習ってほしい。

そんな場所が石垣島にあったらいいと思う。

【高さ基準】

○景観が原因で撤退したという話として、川平で7mでは採算面ではあわないと聞いたことがある。

【ホテルや旅館など】

○ホテルの数は、現在はそこまで足りないと思わない。

しかし、将来的に150万人になった場合は足りなくなるかと思う。

○宿泊施設の需要試算はしていないが、ピーク時は足りないと感じる。

しかし、平均的には足りているのでピーク時にあわせると空き部屋がでけると感じる。開発もピーク時に合わせると大変なことになる。

○部屋の数と、形態、例えば民宿、ビジネスホテル、リゾートホテルなど、数

的なものではないが、民宿にもっとがんばって欲しい。

民宿に泊まっていただくと、地元にお金が落ちるのでそのほうがいい。

- ホテル不足の話もあるが、やはり開発によってどれだけのお金が市に落ちるかが一番大事で、どれだけいい業者がきても市にお金が落ちないと意味がないと感じる。

【景観地区】

- 川平の中では集落は絶対に開発させないなどの意見が多い。

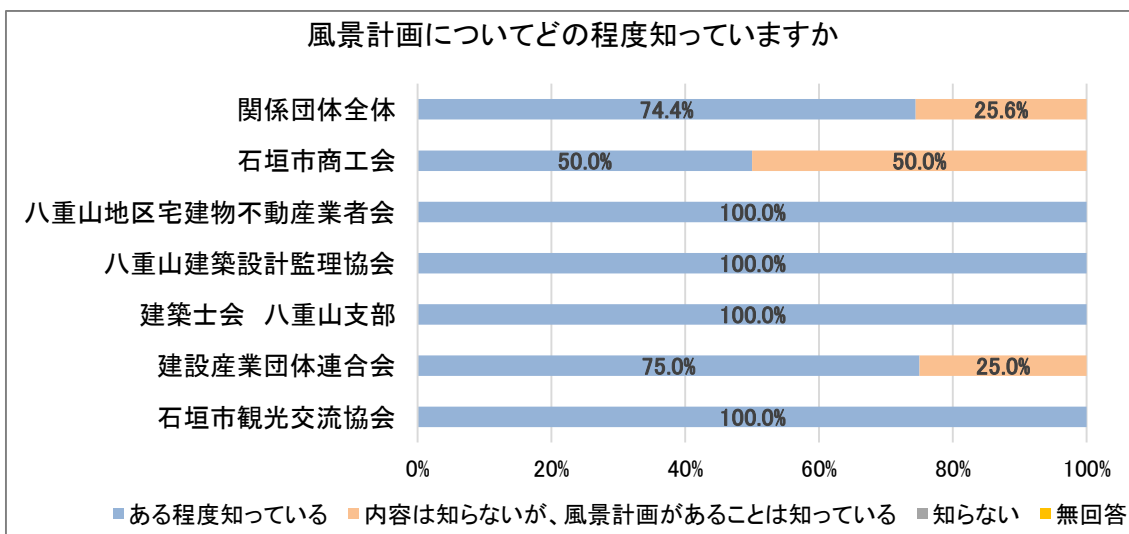
【その他】

- 景観計画自体はあったほうがいい。
- 海岸線は防風林があるのでなかなか建たないのではないか。
- 守るところは守って、開発させる場所は開発していただきたい。
目の前の利益を求めて開発させると自然が守れない。

(4) 関係団体へのアンケート調査

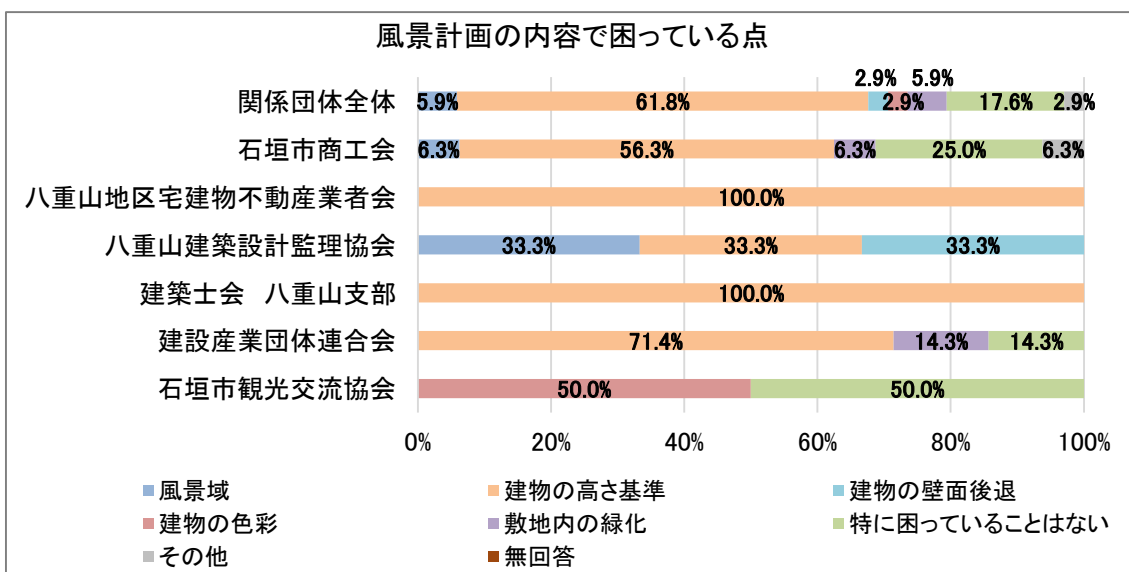
1) 風景計画の周知度

風景計画があることを知っているか伺ったところ、どの団体も「ある程度知っている」と回答した方が最も多く全体では 74.4%となっており、次に「内容は知らないが、風景計画があることは知っている」が全体で 25.6%となっている。また、知らないと答えた方がいなかったから本計画は関係団体へ周知されていることが伺える。

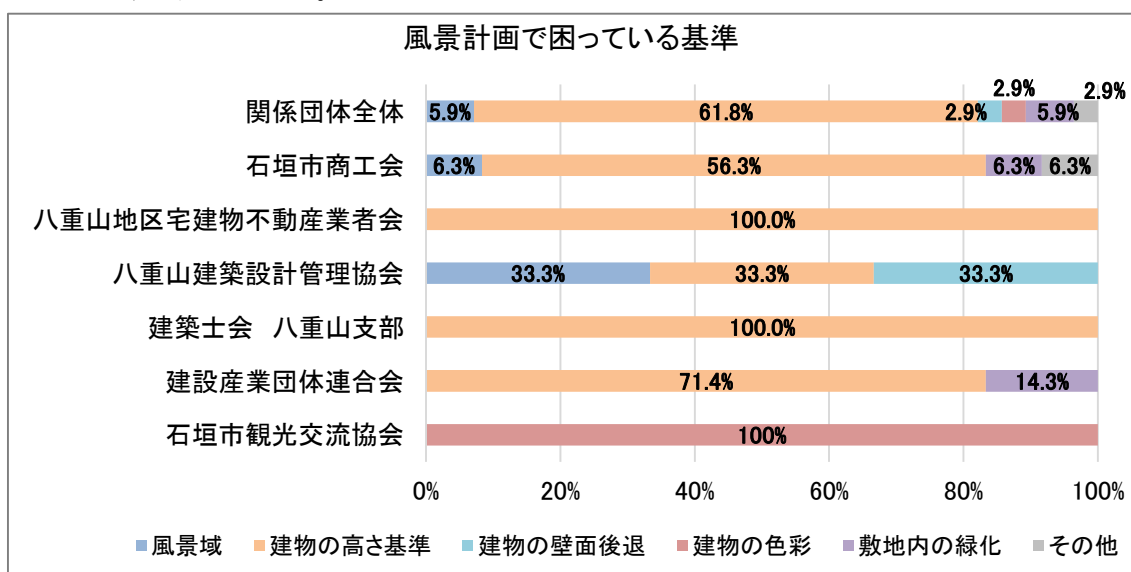


2) 風景計画の内容で困っている点

風景計画の内容で困っている点について伺ったところ、「特に困っていることはない」と回答した方は各団体とも少なく、「建築物の高さ」について困っていると答えた団体が多く見受けられ、建築物の高さ制限に関して困っている方が多いことがわかる。



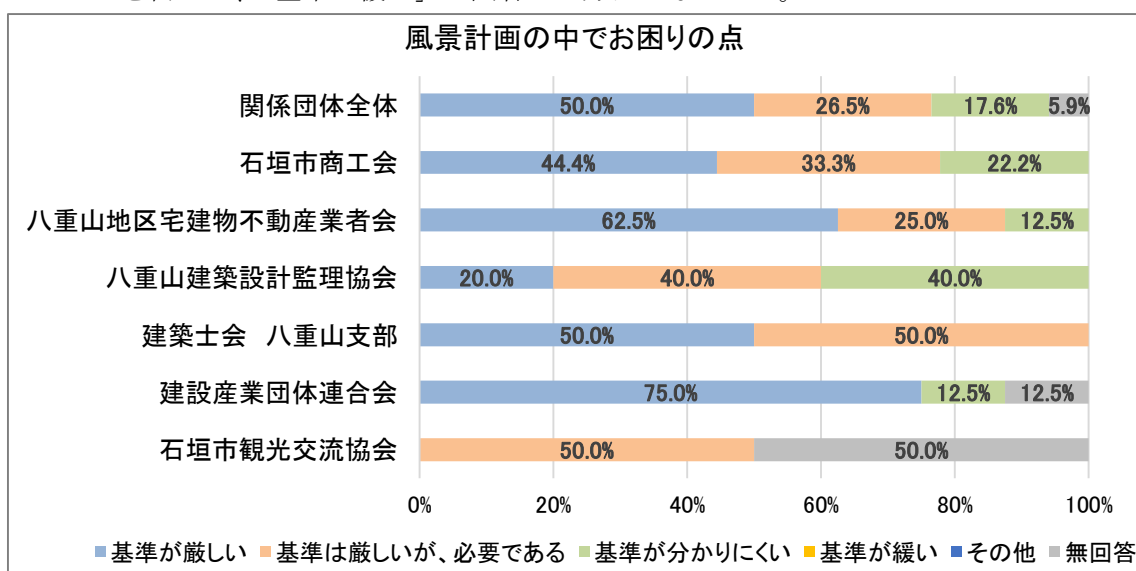
困っている点について抽出し集計を行ったところ、全体の 61.8%が建築高さ基準に困っている。



3) 困っている内容

風景計画の内容に関し、どのように困っているのかを伺ったところ、「基準が厳しい」と回答した方が全体で 50.0%と最も多く、次に「基準は厳しいが必要である」が 26.5%、「基準がわかりにくい」が 17.6%という結果となった。

「基準は厳しいが必要である」と「基準が厳しい」と回答した方は全体の約 8 割を占めて、「基準が緩い」と回答した方はいなかった。

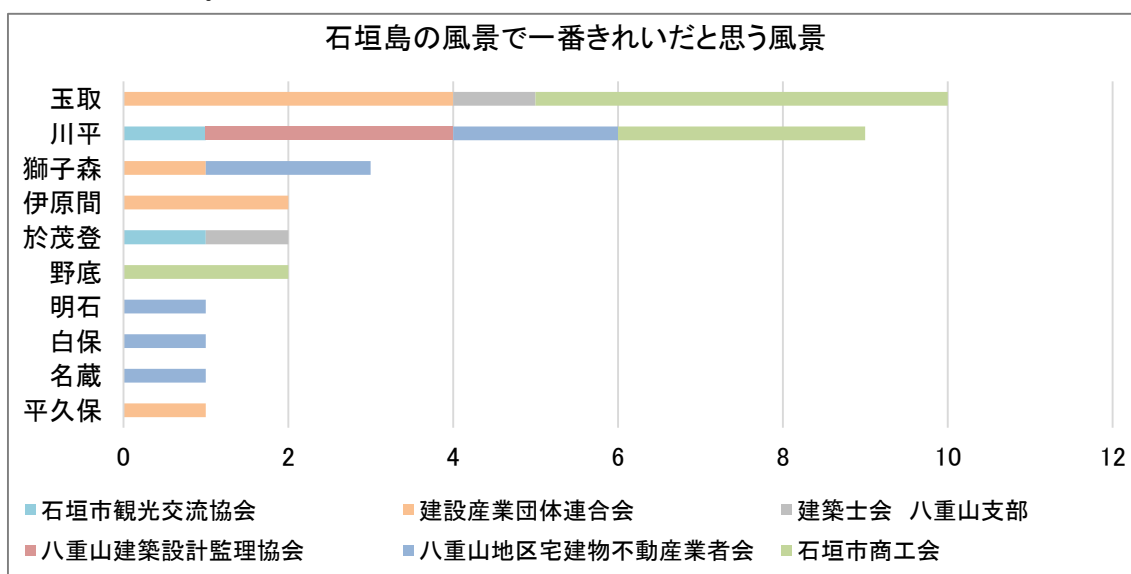


4) 石垣島の風景で一番きれいだと思う風景

石垣島の風景で一番きれいだと思う風景について伺ったところ、「玉取」と回答した方が最も多く、次に「川平」、「獅子森」という結果になった。

「於茂登」と回答した方の中には「於茂登連山の稜線」と回答する方もおり、「玉取崎」や、「平久保」と回答した方についても「視点場としての風景」や、「玉取崎展望台から見る北部地区」という回答もあった。

中には「桃林寺前、歴史的空間」というような歴史を背景とする風景を挙げる方もいた。



5) 自由意見について

■風景計画の基準について

- 本市も新空港開港以来、経済活動が活発化しています。時代の進展、要望に基づいた計画の見直しも必要だと考えます。
- リゾートホテル等観光業関連施設の基準の見直し。特に高さ、緑化率。
- 市街地景観域の拡大。
- 屋根の形状及び在来赤瓦葺きの基準があるが、近年台風被害により、赤瓦が飛び散り、危険という事で、瓦を撤去し、ペンキ塗りに変えているのが多く見受けられる。3階以上の中高層にあると継続管理上、問題が多すぎる。
- 建物の色彩が極端。ある程度まとめることはできないだろうか。
- 高さの見直し。
- 市街地の高さ制限はないので、ダウンタウンは海が見えなくなりますが、その結果、高所の土地の価値が上がると思います。同様に大浜より白保にかけての海側に高い建物が建っても、山側を高い建物を建たせさせれば、問題ないのでは。
- 守るべき景観地区をもっと指定していき、他のエリアに関しては高さ含め規制を緩和していった方が良い。

■石垣島の風景について

- 自然景観を守る区域を大事にして欲しい。赤瓦の屋根を増やす。
- グスク石灰石の昔ながらの石積みの方があっていいのではないかと思います。竹富島（例）石垣らしい風景。
- 西海岸線県道 79 号線名蔵湾過ぎた辺りから、今の道路を砂浜、緑地にして道路を山手の方に持っていくというのはいかがでしょうか。津波対策にもなると思います。
- 北部地区においての経済損失が大きいと思います。（高さ共に）現在の景観地区において矛盾していると思います。（ホテルのみ）小規模も進めるべき。

■今後の風景計画の取り組みについて

- 策定後と策定前の具体的には費用と便益、地価、収益性の比較数値があればと思います。（ヘドニック法分析とか）客観的な判断材料が全体的な利益になっているのか。マイナス要素を削除。
- 早めに対応してもらいたい。

②市民アンケート

(1) 目的

平成 23 年に東日本大震災があり津波などへの防災意識の高まり、平成 25 年の新石垣空港開港などによる入域観光客数の増加に伴う宿泊施設の不足など、本市の社会情勢は大きく変化してきている。

そこで、石垣市民が石垣市風景計画等の景観形成基準や本市の景観に対しどのよう
に感じているのかをアンケート調査により意見を抽出し、石垣市風景計画等の見直し
へ反映させることを目的とする。

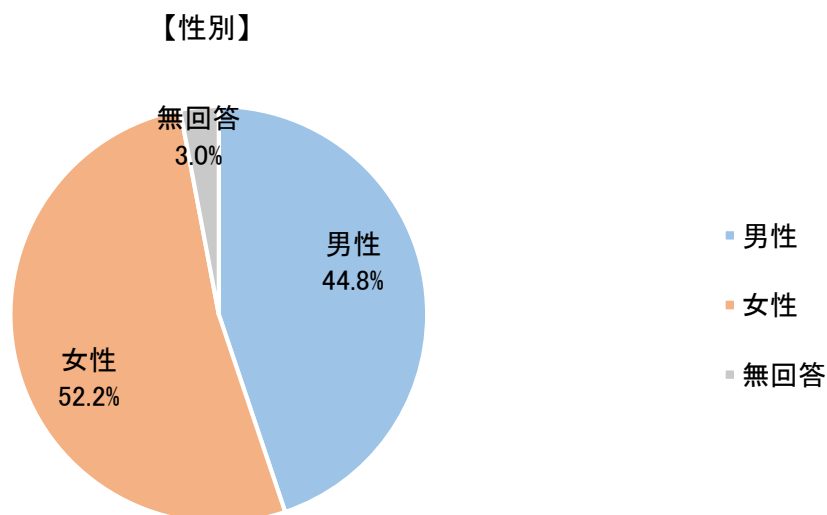
(2) 市民アンケート調査実施概要

- 1) 調査対象：石垣市民から 2,500 人無作為抽出
- 2) 調査期間：平成 28 年 12 月 14 日（水）～平成 28 年 12 月 28 日（水）
- 3) 調査方法：郵送による配布及び回収
- 4) 配布数：2,500 通
- 5) 回収数（回収率）：504 通（20.2%）

(3) 市民アンケート調査結果

1) 性別

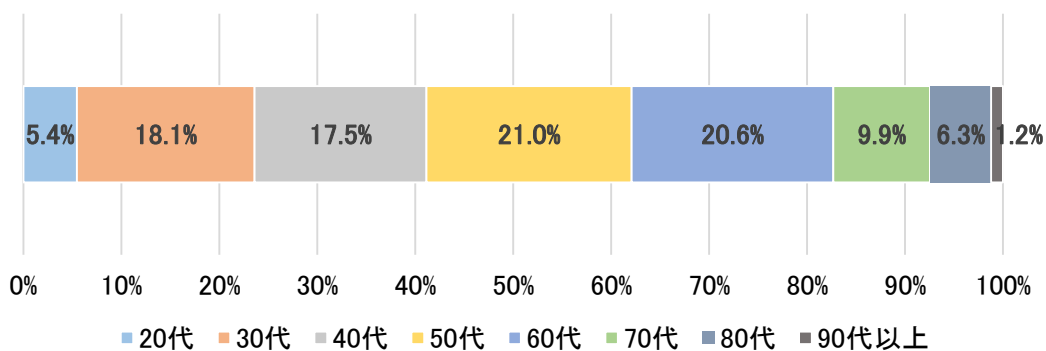
アンケートを回答いただいた方の性別を見てみると、「男性」が 44.8%、「女性」が 52.2%、「無回答」が 3.0%となり女性からの回答が多かった。



2) 年齢

アンケートを回答いただいた方の年齢は「50代」が20.8%と最も多く、次に「60代」が20.6%、「40代」が18.2%という結果となった。

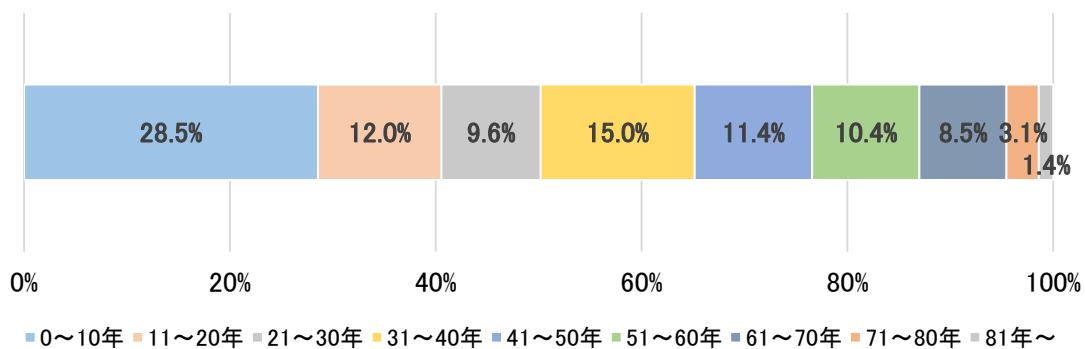
【年齢層】



3) 石垣市に住み始めてからの経過年数

石垣市に住み始めてからの経過年数を伺ったところ、「0～10年」と回答した方が28.6%と最も多く、次に「31～40年」が15.0%、「11～20年」が12.0%という結果となった。

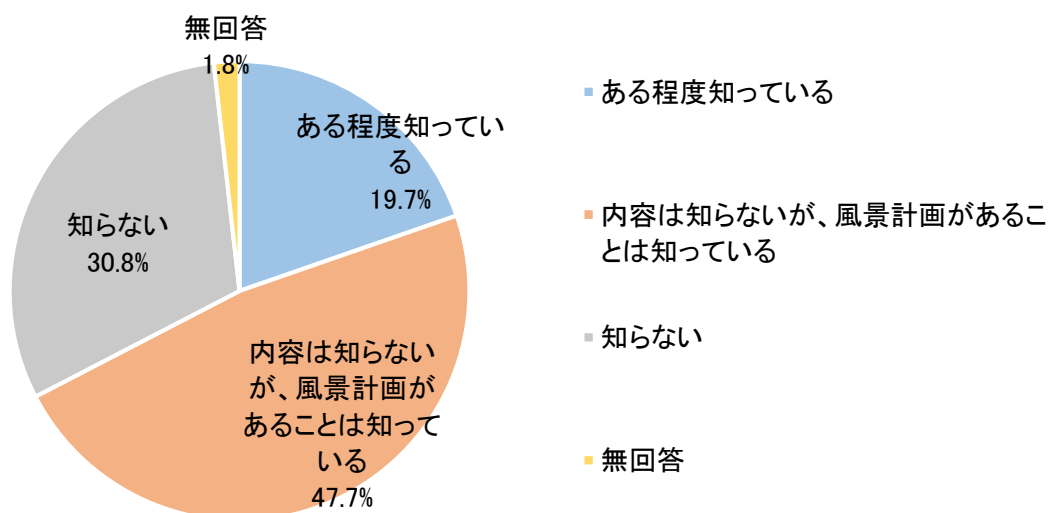
【住み始めてからの経過年数】



4) 石垣市風景計画の周知度

石垣市風景計画があることを知っているか伺ったところ、「内容は知らないが、風景計画があることは知っている」と回答した方が最も多く 47.7%となっており、次に「知らない」が 30.8%となっている。全体の 7 割近い方は石垣市風景計画があることを知っており、市民へ周知されていることが伺える。

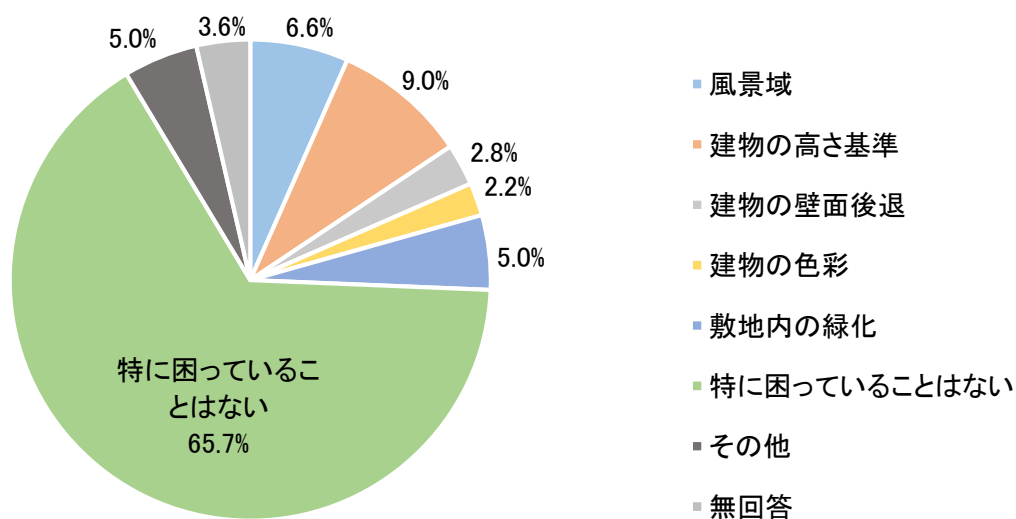
【石垣市風景計画の周知度】



5) 風景計画の内容で困っている点

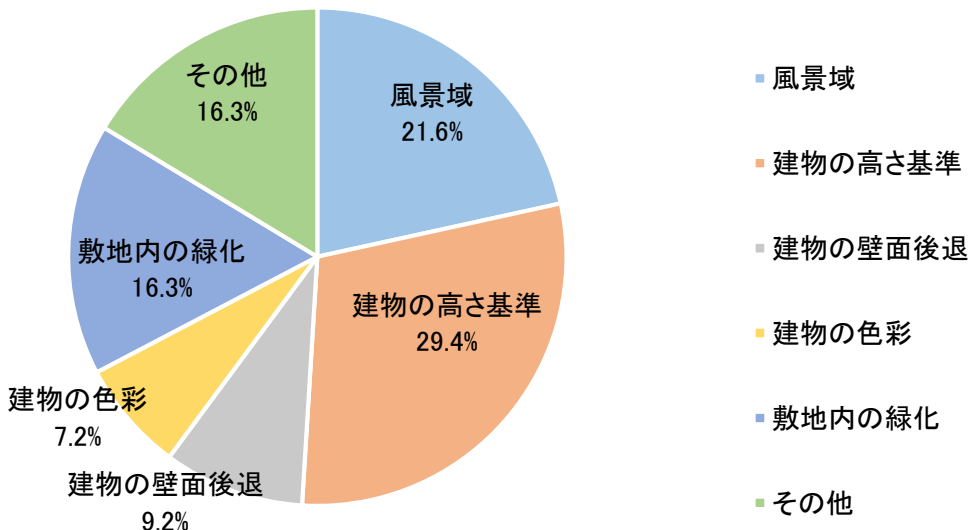
石垣市風景計画の内容で困っている点について伺ったところ、「特に困っていることはない」と回答した方が最も多く 65.7%、次に「建築物の高さ」が 9.0%、「風景域」が 6.6%となり、建築物の高さ制限に関して困っている方が多いことがわかる。

【風景計画の内容で困っている点】



また、5) で困っていると答えた方だけを抽出すると、「建物の高さ基準」で困っていると答えた方が最も多く 29.4%、次に「風景域」で困っているという回答が 21.6%と多い結果となった。

【風景計画で困っている基準】

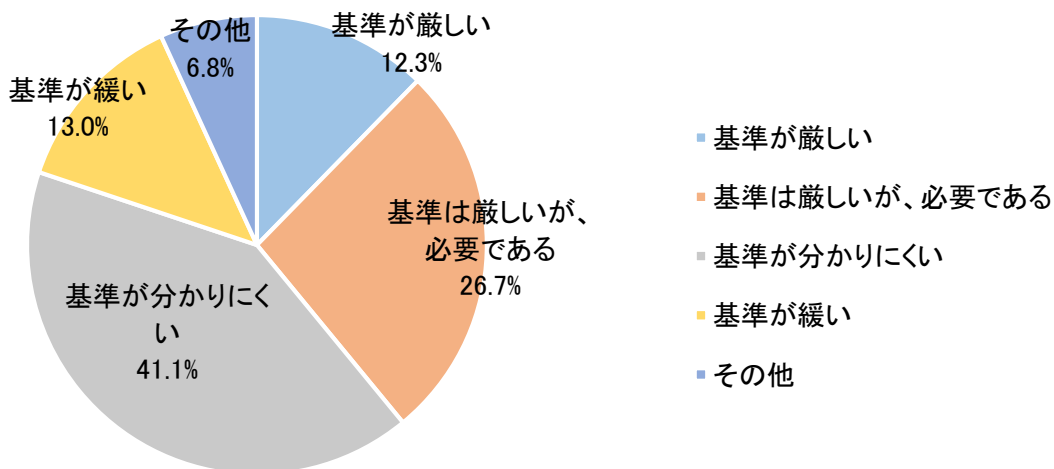


6) 困っている内容

石垣市風景計画の内容に関し、どのように困っているのかを伺ったところ、「基準が分かりにくい」と回答した方が 41.1%と最も多く、次に「基準は厳しいが必要である」が 26.7%、「基準が厳しい」が 12.3%という結果となった。

「基準は厳しいが必要である」と「基準が厳しい」と回答した方は全体の約 4 割を占めている。

【困っている内容】



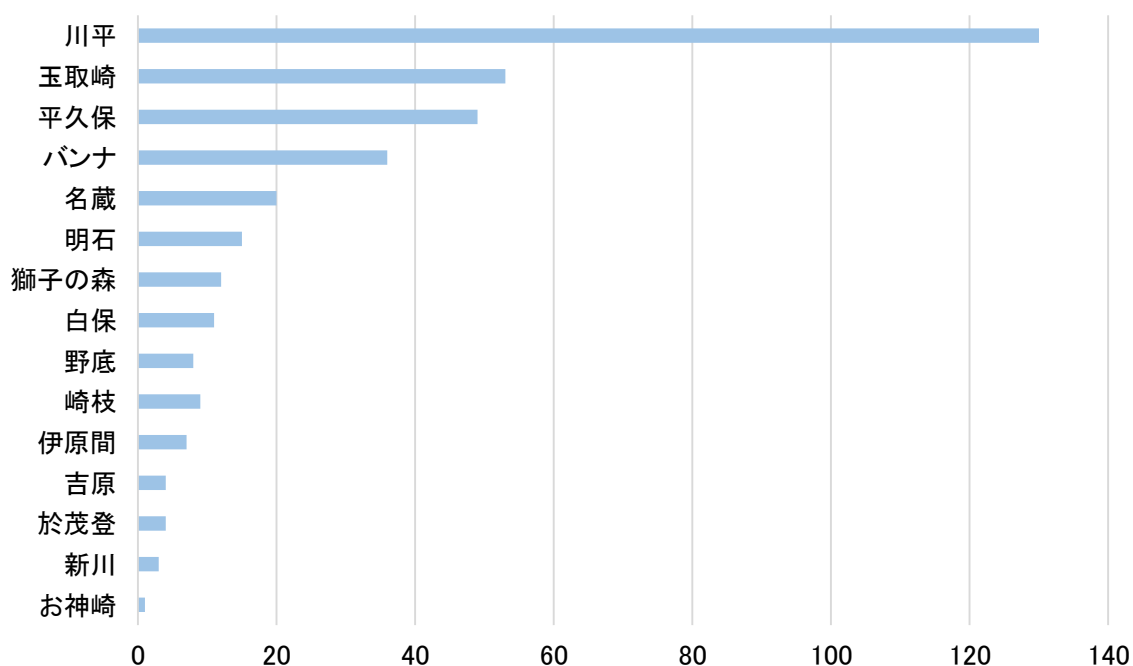
7) 石垣島の風景で一番きれいだと思う風景

石垣島の風景で一番きれいだと思う風景について伺ったところ、「川平」と回答した方が最も多く、次に「玉取崎」、「平久保」という結果になった。

「川平」と回答した方の中には「川平湾から望む海の風景」や「周辺の風景」と回答する方が多く、玉取崎や、平久保についても視点場としての風景や、「平久保半島を望む風景」という回答もあった。

多くが、海や山川といった自然を眺める風景であったが、中には「白保集落内の雰囲気」というような昔ながらの集落の風景を上げる方もいた。

【石垣島の風景で一番きれいだと思う風景】



【主な意見】

- ・川平湾とその周辺
- ・玉取崎から望む平久保半島と海
- ・バンナ岳からの景色
- ・玉取崎展望台周辺
- ・バンナ岳から見る名蔵湾・崎枝半島の風景

8) その他自由意見

可能な限り市民から頂いた意見を原文のまま掲載する。

■景観計画の基準や景観地区など

- 道路が整備されていない。デコボコ道では、風景を見れない。足元がスムーズでなければ、顔も目も風景、家屋、緑化を楽しむことはない。自分は景観地区に指定された土地に家を建てました。(観音堂) 基準を守って建てました。風景計画がとても良いことだと思ったからです。しかし最近、近くに建てられた家は2階建てであったり、庭にコンテナが置いてあったりして、「これでいいのか」と思います。基準が少しずついいかげんになっているような気がしてなりません。
- 少しずつ改善して下さい。素晴らしいです。
- 新築マンション、アパート、個人宅への赤瓦への推進(市条例の確立及び助成金)。
- 現状のままで良い。
- 既存集落内の建ぺい率及び容積、高さ制限が厳しい、建物、土地の一般評価が下がっている。市の土地、建物の固定資産税も共に考慮すべきである。
- 街の景観について、看板(店舗)の規制が必要です。看板は風景を壊している。オープンカフェ的な区画を設け、歩いて散策できる様な街づくり(外国的)を希望します。海岸線が少し汚い気がします。宮古島はきれいでした。
- 新石垣市庁舎のデザインが日本の代表的デザイナーに依頼した割には、あまり良いとは思えない。風景計画にあまりこだわりすぎた為と思われる。名護市役所を参考にすべき。観光客が増え、ホテル、コンビニ、衣料館などの県外企業による開発が進み石垣市の風景もだいぶ激変していると思う。石垣市の何に魅かれ、何を目的に訪れるのかそれは「自然」ではないですか。その自然をくずして永続的な観光都市はありえないし、同時に子、孫に何を残すべきか原点にかえり計画を進めるべきと考える。
- 建物の色彩について、もっときびしい基準にすべき。世界の観光地は、住宅を見ても美しい場所がたくさんある。ソーラーパネルの沿道部分に必ず植栽して見えないようにすべき。汚なすぎる。
- 計画の変更は必要性なし。
- 5年前、木造2階建てを新築した。基準により7m以下となり、屋根の勾配がつけられず、台風時にコロニア屋根のすきまから雨が入りこみ、雨漏りする家になってしまった。昔ながらの自然が少なくなり風景も減少して来ている。自然なきれいな風景が段々となくなりつつあると感じている。
- 石垣島は素晴らしい観光地だと思います。地元住民が暮らしやすく、また観光客がなぜ石垣に来たいと思うのか…魅力がなくなると、いずれは減少してくるはずです。またこの島に来たいと思う風景は長期的な島の活性化を見据える上で不可欠ではないかと考えます。ホテルなどがドンドン建ちすぎるのもどうかと

思ったりも最近はしています。北部の方等、原野だった場所に気が付いたら、大きな（高い）建物（ホテル等）建たない様、しっかりと市で把握（監視）してほしいです。全体像を観て、「景観計画区」「景観地区」を決めてほしい。街路樹の大木は景観を損なうのが多い。低木で管理しやすい樹種にしてください。

- 1771年の明和の大津波の教訓を生かした石垣市の都市計画を策定してほしい。行政施設の高台配置や、津波被害区域や公共施設の海拔標示板設置など。
- 豪雨後の赤土、もうすこし減らせるかと思います。見えない努力をのちにつなごうたい。
- 建物の壁面後退を住宅販売にも取り入れる。屋根、沖縄赤瓦を取り入れた住宅は固定資産の軽減、有効空間の確保⇒市蝶の食草（ホウライカガミ）1本以上義務化。
- 最近建築業者や一部議員の中に風景計画の規制の骨抜きをしようとする動きがあるが、制定にまで至った苦勞が無駄になるようなことは行政はしてはいけない。しっかり見守りたいと思います。
- 大浜在ですが建ぺい率の基準が厳しすぎます。一生に一度位しか住居を持つ事が出来ないのに自由に建てられないのは納得出来ない。
- 観光に力を入れるなら市全体で竹富島のような基準を設けた方がよい。せめて建物（屋根や壁）の色。新しい道路などを作るより、キレイでステキな街並みを残してほしい。お花（道路に咲いている）他の市ではなかなか見れないので、とてもとてもこれからも大事にしてほしいです。風景に関わる事ですが県道の整備が行き届いていないと思う。雑草がそのまま道幅がせまくなっていたり、死角になっていると思います。一般市民のふところ事情を考慮した内容にしてほしい。敷地内の緑化等、庭いじりに興味がない人々のことを考慮していない。
- 一区画面積が広すぎる。建ぺい率が悪い。庭の手入れが大変かも。風景計画はとてもよく考えられてつくられていると思う。できる限り街づくりの方針を市民に周知させて、石垣島らしい、風景のよさを作っていければ良いと思う。それが島の価値になることを市が率先して提示して行ってほしい。景観地区指定を増やしてはどうか。宮良、白保地区など。
- 風景について、最近空港も新しくなり、新しい店、建物が増え、内地と同じになって来ているなと感じます。また見た目では無く利用する人、住む人の事を考えて計画して欲しいと思います。自然の風景が一番きれいに思う。バナナ公園等、公園の歩道の雑草がきたない。ホテル、ビルの建設の際の高さ制限がどこに設定されるか気になる。
- 石垣の風景計画とても良いと思います。いつの世までもかわらない石垣島であってほしい。
- 景観地域の指定や規制内容はもう少しメリハリを付けた方がよい。地域を限定

した上で規制強化を図るべき。ただし指定地域の地権者らには何らかの援助をする必要があると考える。

- Q4 で当てはまる項目は1つという事で②を選びましたが⑤敷地内緑化についても緩和が必要。
- 建物の高さ・町並など竹富島くらいきびしくしてほしい。
- (島の繁栄、発展の為に) 大胆な規制緩和、人、物、金が動くような優遇措置。
- 自然と景観を残すには、ある程度の基準は必要である。そのような視点から議論して見直しできるところは見直してほしい。
- 新築条件として敷地内(道路沿い)に市木を敷地面積によって植樹する様、義務化(条例)すれば緑の多い町並が出来ると思う。

■開発動向や整備について

- 石垣島一周線(県道、国道含む)土地改良されていない土地は農振除外を(産業の活性化のため)。海岸線沿の街路樹植林(樹種は樹路選定委員会等で選定)。
- 市の現在の車社会においては、風景計画も大事ではあるが、市内の道路の整備を早急にしてほしい。特に基幹となる道路は植栽の管理も含めてそちらに予算を回して下さい。石垣市風景計画の内容はよく理解していませんが、電線を見えなくする工事をどんどん進めて欲しいと思います。
- 開発だけが市を発展させるものではない。ヨーロッパの様に自然とのバランス、景観を守り、センスの悪い観光地にならない事を希望します。
- 街路樹の件はやはり、県、市町村の事業だと思いますが、植栽も間隔が密集しすぎ、成長しすぎて道路施設が破壊されているのをみると、とても気になる。
- 海沿いにもうリゾートホテルがありすぎ。自然の風景がほしいです。海を守ってほしい。
- ヤシ林(米原)は以前、遊歩道だった山道が廃道になっていますが、今後整備されることはあるでしょうか。
- 島の風景は、観光資源としての価値を有していることから、如何にして保全管理を行うか検討する必要がある。
- この前バンナー岳に行きましたが遊び場がありすぎだと思う。山の中にこんなに遊び場があるとは市民はわからない人が多いと思う。私もはじめて知った。ムダなお金と思う。
- 昔の町並みを守る為に保存するだけではなく、修繕をすべき、朽ちた赤瓦や白壁はみすぼらしいだけ。
- 外灯の電球が切れていて夜道が暗すぎる。半年たっても催促しても直してくれない(数か所)石垣市最悪。市街地で便利になって栄えているが、5年の間でも石垣らしい風景が少なくなり寂しい感じがする。緑や花をきれいにしたい

と思う。

- 新しい物を入れることは簡単ですが、今ある物・昔からある物を残していくことが大切だと思います。よく生き物が道路でひかれているのに胸が痛みます。市観光都市であるなら平久保半島の道路整備が必要だと思います。(明石→平久保にぬける道)。
- 街灯が少ない。夜間道を歩くのに困っている。この後、都市化するのなら東京並に街を明るくして欲しい。
- 自然の中で楽しめる風景と遊べる空間を整備してほしい。具体的には遊歩道やサイクリング道路、バーベキュー等ができる施設の整った海浜公園など。2、3時間遊べる(過ごせる)施設を景勝地の近くに。
- 電柱の地中化、街路の花木の剪定。
- 観光の島として道路の環境の整備をしてほしい。海は美しいけど、ビーチが漂着ゴミだらけで、人の入らないシークレットビーチなどは特に汚い。石垣島の景観に、このゴミだらけのビーチも入るかと思うと残念です。ビーチクリーン等、本当の美化にも努めて頂きたいと願います。
- 家賃がすごーく高い。品物が高い。生活面で住みにくいけど人のやさしい心はどうにか生活してます。場所を選んで建てれるものは建てれるようにして頂きたいです。
- 観光関連の仕事をしていますが、道路の雑草処理が行き届いていない気がします。早急に対応が必要ではないでしょうか。
- 高さを制限するという事ではなく、圧迫感、見ための美しさ、違和感がないように周辺の風景にマッチした建物を建築する様、変えていくべき。
- 近年、島の全体的に言えることだが、海岸近くの保安林地区と思われる所にも県外から来て、どんどん保養や商売をする者がいるが、海岸防災地区(風景域)に指定して、基準を厳しくして欲しい。市街地の下水のにおいがくさく気になります。自然と景観を残すには、ある程度の基準は必要である。そのような視点から議論して見直しできるところは見直してほしい。新築条件として敷地内(道路沿い)に市木を敷地面積によって植樹する様、義務化(条例)すれば緑の多い町並が出来ると思う。
- 道路の整備、電線の地中化を進めて、森林や雑木林等のこれ以上の伐採をくいとめて欲しいです。風景とは別ですが、市役所窓口職員のミスが多すぎます。
- 農地の赤土が雨になるとドロドロと道から海へ流れ出ていますが問題はないのでしょうか。これから人も観光客もどんどん増え、石垣島が発展していきますが、昔ながらのよいところも残しつつ、自然を大事にしながら発展ができれば素晴らしいなと思います。
- 観光都市を謳ってる割には道路の雑草が目にも余る。市街郊外問わず裏道のゴミ、

雑草の繁茂がひどい。一周道路、バンナを含め車窓からの海眺望を良く見せる演出を望む。

- 鉄塔がやたらに多く、景観どころでない。やたらに文化財指定等後の管理等問題である。各家屋等周辺の管理をする条例等すべきである。
- 観光客向けの建物が増えて来ていますが、それで石垣島の良さである田舎っぼさや緑が減っていくのはいかなものかと思います。便利さはあるですが、石垣島の良さは残してほしいです。
- 浜崎町～新川にかけての海（港）が夕方になるとシャンプーの匂いがする。下水をきちんと処理していないのでは。海があつての景観だと思うので赤土流出や下水処理にもっと力を入れるべきでは。サトウキビ、パイン生産のあり方は特に考えるべきだと思う。
- みどりの豊かな市。例、公園北側の排水路工事、コンクリートはやるが草木は1本も植えてない。草木は年と共に美しくなる。コンクリートは逆である。野鳥もむれするような水場池。このようなアンケート調査は景観地区に住んでいる人を中心に行うべきと考える。
- 3つの基本風景域にマッチした風景を望みます。路駐されている車があちこち多く、せつかくの景観が台無しになっている所が多く見受けられます。あと、道路脇の花壇、みなさんととてもキレイに手入れされているヶ所が多く、見ていてなごみます。
- 観光客のためというよりも、とにかく自然を守る、壊さないための手立てに力を入れて計画する必要があると思う。どんどん建物を建てるのではなくほどほどにして、自然景観の保持を第一に。風景計画とは関係ないですが、石垣市にもスーパー銭湯、温泉施設があったら嬉しいです。
- 日本の里山、ヨーロッパの田園風景、街並、すてきな場所はいろいろあります。自然を活かしたシンプルな街並が美しいと思います。上記にあるように、基準は厳しいが必要だと思います。コンビニ、スーパー、ドラッグストア等商業施設の色も統一感が欲しいです。海岸に漂流物が多い。拾ってもなくならない。
- 海の近くの町内に高いビル（マンション）が多くなってきているので、2階の屋敷からの外観の風景に支障があるのが残念です。道路の草刈りをした草を側溝に入らないようにしてほしい。雨降りの後に側溝から草を取り除くのが大変です。安全で住みやすい石垣市になってくれるとうれしいです。観光客が増えていて生活しづらくなっている様にも感じます。車も増えているので歩道の確保や整備、信号やミラーの確保等たくさん課題はあると思いますが。がんばってください。
- 自然をたくさん残してほしい。内地の真似でおわらないでほしい。
- ドライブに行くと、ところどころ、木がボーボーにはえていて、木が手入れされ

ていれば、その奥にはきれいな海があるから、海が見えるのと思う所がいくつかある。もったいないと思う。

- 早く、ゴルフ場、リゾートホテルを造ってもらいたい。ゴルフ場は冬のお客様が多く来島する条件だと思います。自衛隊も早く来てほしい。風景が変わっても。
- 墓土地の場所を確保してほしい。商工高校の近くの墓地の拡張を早くしてほしい。景観区域の砂浜がだんだんと住民が使用をせざるめられている。それにこんな所に住宅が。市街地はドーナツ化現象が広がり、飲食店他等が広がり住みにくい。信じがたいがこれでいいの。
- 各々のトイレの管理。
- 公園など、緑陰を作り、四季それぞれの花が咲き、いやしが生まれる樹木を植樹してほしい。建物の色彩で原色をさけるとなっていますが、どきっとする屋根の色に合いましたが、何年かたつ内に色あせて行きました。
- 美しい風景は美しい環境からだと思いますので赤土の流出防止や下水整備の徹底などもっとやるべきことがあるのではないのでしょうか。
- もっといろいろな店がほしいです。美しい風景を守るためにも風景計画を強化してほしい。
- 風景計画の重要性については本アンケートで確認できました。石垣市内の建物で気がついた点があります。地震等の対応、耐震が十分でない建物が多そうな気がします。津波対応も重要ですが、地震による建物の倒壊は、生活ラインの復旧に時間を要します。地震対策も津波に併せてお願いします。
- 道路の樹や草花が整備されてきれいな所もありますが枝や雑草が生い茂っていたりして気になる所が多く目につきます。管理が大変だと思いますが安全で住みやすく美しい石垣市を希望します。自然は残してほしい。人間の手でほじくらないで。
- 市街地の緑化は適当と思いますが、台風等により、維持管理にも重点をおいて、今後も進めて頂きたい。
- 川平湾他、景勝地に設置してあるトイレの数を増やし、外国人客でも分かる様にルール（利用の仕方）などを書いてほしい。※景観も大事だが利便性はもっと重要ではないですか。外国人客にある程度のルール（マナー）を守ってもらうようお願いしてほしい。新空港（国際線ターミナル含）も大変美しいが、利便性が大変悪いので、新設する建物は少し考えて作ってほしい。（例）到着・出発表示がとても分かりにくい。雨の時の移動は屋根から雨が余計不快な場所におちる。ベンチなどがほとんどないので年配者の待ち合わせは大変キツイ。
- 街灯の設置、飲食街のゴミ問題。警察署が遠くなり治安が不安。
- 自然や環境の破壊のないように、ホテルの乱立やゴルフ場、規制してほしい。
- 道路がでこぼこ。又、道路脇の草が伸びている。観光客も増えているので、環境

作りも大事と思います。

- 農地（島民以外の）を潰した開発行為が増大してきています。これ以上の原風景が変わって行くことに嘆いています。ホテル建設が増え活性化されるのはいいと思いますが、一方で自然破壊が進むのではないかと心配。美しい自然の風景を残して欲しい。
- 平久保半島東側（陸、海岸他）保全整備、エコロード整備望む（動・植物保護）。

■周知に関して

- ラジオやテレビでも一般にわかりやすく説明する機会を数回に持ってほしい。
- 街並風景も含め、内容を知らない市民が多いと思う。私も含めて。アンケート用紙は別紙にして欲しい。
- 島の自然保護の面からもアンケートは毎年実施して下さい。市政だよりも記事にして下さい。
- 自然豊かな風景を大切に守っていけるよう市民のみんなの協力が必要だと思う。広報活動等を通して、景観法のことを市民に広めることも必要ではないかと思う。風光、緑豊かな石垣島の風景計画整備に賛同します。そんな中で自衛隊基地は全く必要ありません。風景計画の視点からも反対です。風景計画ということもありながら自衛隊配備というのはあまりにも矛盾している。風景計画の目的を理解しているのだろうか。
- ご苦労様です。都計及び風景の推進はたいへん困難ではあるが、もっと全行政（職員）が意識を持って、小さなことでも市報などに載せて、市民の意識改革をすべきである。歩道にわざわざ木を植える必要はないと思う。管理ができないから。
- 海岸などゴミが多いがボランティア任せにせず、市民イベントの様に市主催でも実施してもいいと思う。
- もっと住民に分かる様に広報をしてほしい。

■風景について

- 石垣市らしさを残してほしい。
- 川平湾での商売は厳禁（グラスボート等）。
- 風景と自衛隊ヘリコプターとは全く相反する。
- 星空がとてもきれいです。世界一だと思えます。風景とは言えないかもしれませんが、この星空をもっとアピールしても良いと思えます。
- 730 交差点付近は石垣らしいものがなく、ただ店が売るだけ（一部）で石垣らしくない。これからも金もうけだけの店が多くなると思われますが、ビル等も含めて、瓦とかビルのまわり等を統一してお客様が石垣に来たねと言われるように

して欲しいと思います。

- 川平湾のグラスボートが気になります。乱雑で美しくない。
- 石垣市は勾配が多くある為か宮古島市と比べると町並みがきれいに見られない。自然ある風景は多くあるが町並みがきたなければ残念に思う。建物についても人が住んでない為にさびれた印象を与える。
- 残念ながら視覚障害者というハンディをここ15年くらいもっているのも美しい風景が見えません。その以前だとすると川平湾になるでしょうか。
- 竹富のように島全体が観光施設（アミューズメントパーク）となってこそその所ならいざ知らず、石垣の、それも、一般の住宅を全て赤瓦にするとはナンセンスだと思います。気持ちはわかりますが、ある程度の中を持たせないと楽しくない。街なみになるのでは。まあ、ご本人たちがそれがよいのならいいのですが。
- 大規模な開発が増えている中で、観光地として一番重要な大自然を守る取り組み、その自然と調和する町づくり、風景づくりがとても大事だと考えます。行政でしかできないことや、民間（利益しか求めない企業は除く）等のアイデアを取り入れ、これからの未来、子や孫世代まで、取り組むことが重要と考えています。がんばってください。
- 宮良川をカヌーで移動する時の川から見た風景はとてもきれいだが高コンクリートの2本のえんとつが景観を損ねている。不要なものなら撤去してほしい。最近の石垣島は、海や山の自然破壊や不法投棄が多いです。定期的に活動してほしいです。子ども達のボランティアを募集し、お菓子などをあげたらどうでしょうか。不定期や人数が少ないと意味がないです。
- 川平湾のグラスボートがあるため景観が悪い、あと排水も。
- 川平湾の船数が多く景観を壊している。

■観光客や住民意識

- 歩道のいたるところに花が植えられており、地域の方々の意識の高さに驚きます。マラソンの練習（ランニング）中に花があるとちょっとした息抜きになります。もうこれ以上、海を汚す事につながるような工事はしてほしくありません。埋め立てや、景観を良くしようとする工事、やめて下さい。自然のままが一番きれいです。役所職員の対応が良くない（チームワークがない）。
- 住みはじめてまだ約1ヶ月経った所ですが、素敵な島です。石垣・八重山の伝統芸能文化（民謡・舞踊・三線・などなど）に触れ合える、習える場が分かるようなものがあると嬉しいです。
- 名蔵湾で業者が砂浜を占有し浜辺で遊ばません。崎枝でダイビング船が浜を占有。釣りが出来ません。法律上の問題はないですか。
- 海が見える場所を個人所有ではなく誰でも見えるようにしてほしい。下水処理

はどこで、どのように。宮良から西の海岸は死んでいる。何故。宮良川へ流れ出る赤土はどうして止められない。街中のゴミ、ポイ捨て、なんとかならないものかね。飲み残しのまま、花壇にポイ、弁当箱食べ残しのまま花壇にポイ、毎朝片づけが日課です。残念な石垣市。

- まず計画を知りませんでした。ポイ捨てについて、もう少し考えて欲しいです。市内あちこちで、ゴミが捨てられていてがっかりします。市役所でゴミ拾いボランティア用の袋など検討して欲しいです。
- まだ住み始めて間もないですが、素晴らしい自然は大切にしていかなければならないと思っています。協力します。
- 川平公園内のタバコのポイ捨て、自分のゴミは観光客や公園を訪れる方、基本持ち帰りしてほしい。犬、猫散歩しながら排便させる片づけなしで9割の方がそのまま通り過ぎる飼い主はマナーを守ってほしい。家(住まい)のまわりをきれいにする(美化)島全体意識向上で景観の美に繋がる。ちなみにゴミ箱設置は反対。
- このままきれいな石垣島を守りましょう。
- 町中どこもかしこも雑草とゴミだらけです。これでは風景計画考えてしまいます。
- 風景計画も大変に素晴らしいが市民一人一人のモラルの低さに悲しい。自然と共存し建築物に対してのほこりや手入れ等に気を配り、ゴミ等のポイ捨てもなくしたい。
- 風景計画も大切ですが、実在の自然、農村、市街地を普通、常識あるモラルにしてほしいです。道路にあるタバコの投げ捨てる量、犬の散歩時のフンの始末、観光地のトイレの汚れ考えられない風景、街(島)です。まずは身近な見直しを取り組んでほしいと思います。新築の建物の外壁の色が、奇抜なものをたまに見るが、どうかと思う。観光立市の街なので、特に空港からのメイン道路、川良山線の両サイドの清掃を心がけてはいかがでしょうか。入域者1人100円位の観光税を設け、経費にあてたらいかがでしょうか。委託(清掃)は各公民館にお願いし、きれいなまちづくりに寄与したらいかがでしょうか。観光税の設定はむつかしいかもしれないが、何らかの方法で資金づくりし雇用対策にもつなげたらと思います。建物の一部に石垣島らしい赤瓦の屋根を取りつけるようお願いしたり。コンクリートの街並みではすこしさびしい。
- 路側へのゴミ捨て(弁当等)が多く目に付く。景観を利用した観光ツアー等の発想により、風景に対する島民の考えをより活発化出来るのでは。
- ゴミの不法投棄が景観を損ねていると思う。
- アンケートの内容とは異なりますが、ゴミの違法投棄が目立ちます。どうにかならない物ですかね。特にシード線の横の川ひどいです。

■その他

- せっかくアンケートとるなら、もっと項目があった方が良い。紙ももっと薄いので良い。税金がもったいない。東京で育った私から見ると石垣島は自然豊かな素晴らしい島です。市街地にはレンタルビデオショップやコンビニエンスストアなどもあり一切不便な点はありません。ですが観光途中で気になった点が一つ。市街地から離れた北部などの方には24時間営業のお店が見られませんでした。赤石食堂など有名なお店もあるので一つくらいはコンビニエンスストアなどがあってもいいんじゃないかと思いました。市民税が高すぎる。ムダに使ってないか。
- 風景とは別の話となりますが、石垣市に住んでる皆が格差のない社会を望みます。賃金の値上げも、子供たちの貧困のない社会がどうやったら出来るのか、又、税金の使い道をただすべきです。
- Q6 ふうふうきたないと思うことを聞かれたほうが改善に向けて、街づくりがより良い方向に行くと思います。あと観光で来られた方たちにもっと島の良さをわかってもらえるような説明書きも必要と思います。自然を守ることが大事だと思います。
- 市、県等が計画施行から年数がやたらと長く実施に入るまでの経過が長すぎるので、早く、実現実行できるよう、行政のスピード感が求められると思います。今、石垣は着実に発展して行政が追いついていないです。
- 観光地ではなく市民が日常を営んでいる（毎日の風景）生活地こそ風景計画に力を入れて欲しいです。アンケートが届いてしめ切りまでわずか10日です。その間に出張又は病気の人もあります。更に年末のあわただしい時です。最低、1ヶ月前にはアンケートを送付して下さい。
- 風景計画の中途半端さを浮き彫りにした様なアンケートですネ。石垣市はどこへ向かうのか。観光でこれからも多くの方が生きるための対価をもらいます。観光、石垣島に住む人々のビジョンにつながっているのか。石垣島よりステキな安く行ける場所は山ほどあります。魅力的な島にするためにも赤瓦で表むきそろえろとか、おもいきったお金、補助金の使い方が必要と思いますよ。